

## 第二回マネ会 議事録

文責:三上

2011/7/14(木) 18:15~21:00 学生会館 W504

議長:今原・小田・和田 書記:三上・村岡

出席人数:全 32 名中 23 名

### ○今回の議題

- ・ 選挙制度の確認
- ・ 現在のマネ希望状況について
- ・ F 練反省会について
- ・ 今後のマネ会開催日程について
- ・ ノンマネ志望者による演説

### <選挙制度の確認>

① マネ志望者による【立候補】

↓

② マネ志望者による【演説】

↓

③ マネ志望者に対しての【質疑応答】

↓

④ マネ志望者に対しての【仮承認】・・・絶対的評価で行う。(=何人承認しても可)

※仮承認された人数が該当マネの妥当人数を超えていると考えられる場合、仮承認された者どうしで話し合い、人数を調整する。この話し合いがまとまらない場合には、gmail を用いた【決選投票】を行う。

↓

⑤ マネが決定次第、【マネ会で公表】・・・同時に先輩への報告も行う。

※マネ選出については、「推薦（他薦）は行わない」。 マネを卒団まで続ける上で、マネに就く本人の自発的な“やる気・忍耐力”が最重要事項となってくるからである。

## <現在のマネ希望状況について>

現在、ノンマネ希望者（未回答者含む）は **11** 名、特定マネ希望者は **21** 名となっている。  
※現在の三年生の中で特定マネに就いている人数は **28** 名。我々二年生にもマネへの積極的な立候補が求められる。

## <F 練反省会について>

### ○議題

- ①マネ会の時間を利用してF 練反省会を行うのか。
- ②上級生を呼ぶか否か。
- ③いつ開催するのか。

### ◇意見

- ②についての意見
- ・今年のF 練運営の中心であった上級生（現三年）の経験を聞くことは、我々二年生が指揮をとる来年のF 練に向けて大きなプラスとなるため、上級生は呼ぶべきである。
  - ・ただし、あまりに多くの上級生を呼んでしまっても、意見がまとまらないだけである。
  - ・F 練運営について、上級生への批判が出てくる可能性もあるため、上級生をあまり長居させてしまうのは好ましくない。二年生だけでF 練について話し合う時間も欲しい。

### □決定事項

- ①F 練反省会は、マネ会の時間中に行う。
- ②サブ部長及びサブ練習系のみをお呼びする。ただし、会の出だしに今年のF 練運営についてのまとめを発表していただいた後は、速やかに退出していただき、その後、二年生みの話し合いに移る。
- ③F 練反省会の日程は、後日、上級生と打ち合わせてから決定する。

## <今後のマネ会開催日程について>

- ・日程は前だおしで、どんどん詰め込んでいく。順調に進めば、後半に予定されているマネ会は中止とする。

- ・ 現在、候補としているマネ会の追加日程としては、7/19・22・24・8/6・8・20・25が挙げられる。(※まだ開催を確定してはいない)
- ・ マネ会の休会期間は、8/10～16であるから、私用はできるだけ、この期間中に入れてしまうのが望ましい。
- ・ 進行度合いによっては、夏合宿(8/26～)のGNP後の開催も検討。

## <ノンマネ志望者による演説>

- ・ 今回の演説者は計5人であった。以下はノンマネ志望者による演説内容である。

### ○今原(Top)

#### 【ノンマネ志望理由・本人の意見】

- ・ 公務員志望という自身の「進路」を優先したい。
- ・ 法学部の勉強や教職で、「学習面」の負担が増加しており、今後、サークル活動にあまり顔を出せなくなる可能性がある。
- ・ 自身にとって、「家庭の事情」はサークルよりも優先すべきものであり、実家への帰省もこまめに行いたい。

#### 【質疑応答】

- ・ 「親を説得する努力はしたのか？」——「した。しかし、家庭の指針は厳しく、自身も家庭の事情は優先すべきであると考えているので、やはり、サークルとの器用な両立は難しいと判断した。」

#### 【仮承認の結果】

仮承認 23名、非承認 0名。よって、ノンマネとなることが仮承認された。

### ○江原(Top)

#### 【ノンマネ志望理由・本人の意見】

- ・ 現在、ダブルスクールをしており(サークルの練習時間と重なる部分もある)、これからさらに「時間的拘束」が増えてくる中で、マネのための新たな時間を捻出するのは難しい。
- ・ 最近、「体調管理」にも至らない面が増えてきており、不調が続けばマネへの仕事にも影響が出てくる可能性があると考えた。
- ・ 現在、「三年で卒業」する資格を有している状況である。三年次での卒業は家族からの条件でもあり、自身の目標でもあるが、三年で卒業してしまった場合、当然マネの仕事はままならなくなってしまう。
- ・ 今後、少しでも時間に余裕が出てきて、その際に、補佐が可能なマネがあれば、

是非その補助をさせていただくことで、サークルに貢献したい。

#### 【質疑応答】

- ・ 「マネについての話を先輩方に聞きには行ったのか？」——「行った。しかし、やはり、両立は難しいと判断した。」
- ・ 「体調を崩すのは生来からの傾向なのか？」——「生来からの部分と、現在の負担による可能性のどちらも考えられる。ただ、それでも、自身は将来の進路を優先したい。」

#### 【仮承認の結果】

仮承認 **23** 名、非承認 **0** 名。よって、ノンマネとなることが承認された。

### ○末吉(Top)

#### 【ノンマネ志望理由・本人の意見】

- ・ 司法試験受験のため、現在通っているダブルスクールによる「時間的拘束」が激しい。
- ・ 「体調面・メンタル面の負担」。もう、これ以上は負荷をかけられない状況。
- ・ 家庭との兼ね合いが難しい。「金銭面」に不安がある。
- ・ 声楽を研究しているので、音楽面でサポートが可能であれば、貢献していきたい。

#### 【質疑応答】

- ・ 「今、現在、実はそれほど忙しくはないのではないか？」——「前期はサークル活動を優先していたため、ダブルスクールの授業数が今になってたまってきた。」
- ・ 「以前まで、志望していたマネがあったようだが？」——「学業とサークルを両立できなくなったからマネを辞めるというくらいならば、最初からマネに就きたくない。」
- ・ 「比較的、仕事量の少ないマネへの就任は可能なのではないか？」——「これからダブルスクール等で、確実に今よりずっと暇が無くなるので、仕事量の少ないマネの仕事についても責任は持てない。」
- ・ 「サークル活動継続に関して金銭面に不安があるといいながらも、声楽のレッスンを受けているという状態は矛盾しているのではないか？」——「声楽の学習に関しては金銭面には最低限の余裕がある。これからも続けていきたい。」

#### 【仮承認の結果】

仮承認 **18** 名、非承認 **5** 名。よって、ノンマネとなることが承認された。

#### 《非承認とした者の意見・根拠》

- ・ 「マネに就くのは物理的に本当に不可能なのか、もう一度しっかりと判断してほしい。」

- ・ 「先輩に特に相談せず、“独断”でノンマネを志望していたのは少し残念に感じた。考えがやや不十分ではないか。」
- ・ 「今後、学業を優先した結果どうなったのかも、はっきりと把握させてほしい。」

## ○三矢(Bari)

### 【ノンマネ志望理由・本人の意見】

- ・ 自身は、理工学部の中でも特に「忙しい」と言われる3Kに属しており、忙しい研究室への配属も決定したため、ただでさえあまり参加できていないサークル活動から今後さらに遠ざかってしまう可能性がある。
- ・ 四連の際には、「体調面」の問題で練習出席状況にも影響が出ていた。
- ・ 「家庭」の方針は、学業>サークルであり、体調>サークルである。
- ・ 学部の学習とマネ業務との兼ね合いについて、複数の先輩方にも話を聞いたが、やはり両立は相当難しいと判断した。

### 【質疑応答】

- ・ 「学業とマネ活動の両立が難しいとのことであるが、今後はどのようにグリーに貢献していけるか？」——「できる限り、丁稚等の雑務の手伝いをしたい。」
- ・ 「練習には参加できなくても、就けるマネはあるのではないか？」——「自身の能力の問題であると思う。同じ学部の先輩のように上手く両立できなそうであると判断した。なお、自身の専門に近いマネには話を聞きに行った。」

### 【仮承認の結果】

仮承認 **23** 名、非承認 **0** 名。よって、ノンマネとなることが承認された。

## ○南(Base)

### 【ノンマネ志望理由・本人の意見】

- ・ 自身は、理工学部の、勉学が専門的な学科に所属しており、「学業との両立」のため、今後は演奏会にオンステすることができない可能性がある。
- ・ GPA を重要視しており、やはり、学習とサークル活動を両立する上での「時間のやりくり」が難しい。だが、GPAは自身の進路に関わってもくることなので、優先したい。
- ・ 大学院への進学も考えているが、「金銭面の負担」がある中、やはりサークル活動には時間や費用をかけられない。

### 【質疑応答】

- ・ 「GPAの現在の状況は？」——「もう少し頑張らなければならないという不安がある。」
- ・ 「グリーを辞めるかもしれないということだが、できれば辞めたくないのか？」——「はい。先輩方にも話を聞きに行こうと思う。」

### 【仮承認の結果】

仮承認 21 名、非承認 2 名。よって、ノンマネとなることが承認された。

#### ≪非承認とした者の意見・根拠≫

- ・ 「ノンマネへの志望理由の強さが、他のノンマネ志望者より弱かったように見受けられた。」
- ・ 「まだ特定マネに就く可能性を模索しているようなので、しっかり考えてきて頂き、また意見が聞きたい。」

### ※木村(Sec)

江原の口から木村のおおまかなノンマネ志望理由が発表されたので簡潔に記す。

#### 【ノンマネ志望理由】

- ・ 大学院へ通うため、「予備試験」の学習を行っているのだが、サークル活動との両立が難しい。

※後日、本人の口から本格的なノンマネ志望演説を行って頂く。

### <ノンマネとその仮承認における留意点>

- ・ ノンマネとして仮承認された場合でも、まだ特定マネに就ける権利は残されている。なお、結局そのままノンマネとしての活動を選んだ場合にも、承認の効力は持続される。
- ・ もしも、もともとのノンマネ志望者が、後に特定のマネに就き、結局挫折してしまった場合、同期には最大限フォローする責任がある。
- ・ マネ会は今回で二回目を迎えた。今後、新たなノンマネ志望者はなるべく出てこないことが望ましい。